

大阪府主催の「令和6年度 大阪府市町村公民連携推進協議会 研修会」で講演

2月21日（金）、大阪府庁舎にて、大阪府・市町村公民連携推進協議会が主催する「令和6年度大阪府市町村公民連携推進協議会 研修会」が開催されました。本協議会は、大阪府及び府内市町村で構成されたもので、「オール大阪」の公民連携の取り組みを推進する組織です。この日、大阪府公民戦略連携デスクと府内25市町の公民連携に携わる職員が集まり、アース製薬の野崎秀之課長が「企業から見た公民連携について」というタイトルで講演を行いました。研修会後半では、参加者が班に分かれ、「市町村における公民連携の活用策の検討」というテーマでグループワークを実施しました。グループワークでは各市町村が抱える課題をピックアップし、課題解決に向けた熱心な意見交換が行われました。当社社員もグループワークに加わり、ファシリテーション（アドバイスなど）を実施しました。研修後のアンケートから、当社の講演やグループワークでのファシリテーションが好評だったことが伺えました。



当社 野崎課長による講演



市町村担当者との質疑応答



参加者によるグループワークの様子

